

ボーネルンド ニュースレター vol.9

ファミリー層集客を目指した「あそび」の活用
観光地リゾート施設と協働したあそび環境づくり

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンドでは、子どもを取り巻く全ての場所にあそび環境が必要という考えのもと、近年、観光地のリゾート宿泊施設におけるあそび場づくりに積極的に取り組んでいます。今回は、当社が実施したリゾート施設の室内あそび場事例や、リゾートホテルと協働で行っている取り組みをご紹介します。

少子化時代のファミリー層獲得に向けたリゾート施設による取り組み

少子化が進む昨今、集客施設では他施設との差別化を行い、顧客ターゲットである子どもや子連れファミリー層を獲得するために様々な施策を行っています。ボーネルンドでは、東京都八王子市や大阪府堺市の商業施設において、教育機関や行政と協働した子育て支援の実施など、「産・学・官」連携の新たな子ども向け付帯機能の拡充に取り組んでいます。このような新たな取り組みは身近な生活圏にとどまらず、行楽シーズンに数多くの観光客を迎える観光地のリゾート施設においても広がりを見せており、小さい子どもや子連れの父母・祖父母が快適に過ごせるよう施設内をリニューアルするなど、ファミリー客を取り込む施策が見受けられます。中でも、子どもが旅先でも存分にエネルギーを発散させながら体を動かして遊べるよう、宿泊施設内に親子一緒に楽しめるあそび場を設置し、他社と差別化を図ろうとする取り組みが活発になっています。子どもの健やかな成長のためには、子どもを取り巻く全ての場所にあそび環境が必要だと考えるボーネルンドは、リゾートホテルにおけるあそび環境づくりを近年積極的に行ってきました。

知床の雄大な自然を表現した記憶に残るあそび空間

(北海道斜里郡斜里町 知床プリンスホテル 風なみ季 キッズスペース「あそびの森」、2014年4月オープン)

2014年4月にオープンした知床プリンスホテル 風なみ季のキッズスペース「あそびの森」では、施設内でスナックだった場所をファミリー層の集客を目的に、子どもたちが遊べる空間に改装しました。限られた面積の中で、ボールプールや回転運動が楽しめる遊具「サイバーホイール」、クライミングといった子どもの体の動きを最大限に引き出すアクティブな遊具を多数導入しています。あそび場内の壁面には、四季の移ろいを表現した配色の中に、白樺の木、エゾマツ、流氷といった知床でしか目にすることのできない雄大な自然や、オジロワシ、エゾリス、クマの親子など知床の自然で暮らす動物たちを表現しています。時間の流れや動物たちの生活感が感じられる構成で、訪れた親子たちが知床で実際に見たり体験したことを追体験できる空間になっており、絵を見ながら親子のコミュニケーションが生まれます。今年4月にオープンして以来、大変好評いただいております。特に週末はホテルに訪れた親子で賑わいを見せています。夕食前や夕食後のほか、チェックアウト前に利用されるお客様が多く、家族連れの新しい時間の過ごし方を提供しています。



キッズスペース「あそびの森」



サイバーホイール

宿泊施設レストラン内にあそび場を設置

(北海道虻田郡留寿都村 ルスツリゾートホテル レストラン内キッズスペース、2014年7月オープン)



キッズスペースイメージ

お子様連れのお客様がゆっくり食事を楽しめるように、レストラン内にキッズスペースをオープンしました。壁面にマグネットやギア(歯車)を組み合わせて遊ぶプレイウォールや、ごっこ遊びを楽しめるおままごとのコーナー、カーブやじくざぐの形をしたワイヤーに通したビーズを動かして遊ぶルーピングのコーナーを設置しました。デンマーク生まれの運動遊具「フォームアニマルズ」シリーズで、バランス感覚を養いながら体遊びも体験可能。あそび場は可動式となっており、行楽シーズン以外は片付けて多目的スペースとしても利用できます。

宿泊施設とのコラボレーションで室内あそび空間をプロデュース

(新潟県十日町市 あてま高原リゾートホテルベルナティオ キッズルーム、2014年7月オープン)

“自然との共生”をテーマに、イタリア語で「Bel Paese Natio = 美しきふるさと」を表したリゾートに、親子で楽しめるキッズスペースがリニューアルオープン。小さな子どもと一緒に宿泊する親の負担を軽減し、安心して楽しく滞在できるホテルづくりを目的に活動するホテルスタッフ「あてまくらぶ」のメンバーと、ポーネルドがコラボレーションし、家族で楽しく過ごせるあそび空間ができました。ハイハイの赤ちゃんも安心して遊べるベビーコーナー(画像左側)や、あてま高原の景観をイメージしたマグネットやギア(歯車)をはめて遊べるプレイウォール(画像右奥)など、子どもたちの創造性を存分に刺激するキッズコーナーを設置し、子どもの発達段階に応じて思う存分遊べます。乳幼児を連れた母親も安心して過ごせるよう授乳室も併設しています。



キッズルーム

プールと併設し季節を問わず遊べる空間を提供

(沖縄県石垣市 フサキリゾートヴィレッジ「わらばーキッズひろば」、2013年8月オープン)



「わらばーキッズひろば」

かつては沖縄県の離島に行くためのハブ空港としての利用が主だった石垣島でしたが、直行便の就航により年々観光客が増加傾向にあります。フサキリゾートヴィレッジでは、主要ターゲットである子ども連れに向けたサービスを充実させ、ファミリー層に石垣島での滞在をより楽しんでもらうことを通して、他施設との差別化を狙い「わらばーキッズひろば」をオープン。子ども用プールの新設にあわせて屋外遊具も導入し、季節を問わず子どもたちが遊べる環境をご用意しました。

ポーネルドとは

ポーネルドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国93カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万カ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国20箇所、年間200万人以上の親子が訪れています。

【発行元・本件に関するお問合せ】

株式会社ポーネルド 広報室 担当：讃井、村上

TEL：03-5785-0860 FAX：03-5785-0861

E-mail：sanui@bornelund.co.jp